

第71期 報告書

2021年4月1日 ▶ 2022年3月31日



CONTENTS

トップメッセージ	P1	会社概要	P5
部門別の概況・財務ハイライト	P2	株式の状況	P6
連結財務諸表	P3	トピックス	P7~8
財務諸表	P4	製品紹介	P9~10

証券コード：6351



株式会社 鶴見製作所

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り有難く厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第71期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大や、半導体不足、各種資源価格の高騰、円安基調で推移した為替相場などの要因により、国内の生産や輸出などに大きな影響が出るなど、景気の先行きは依然として厳しい環境にありました。また世界経済におきましても、ウクライナ情勢の悪化によるエネルギー価格や鉱物資源価格の高騰などの影響により、景気減速に対する警戒感が強まっており、今後も予断を許さない状況となっております。

このような状況の中で当社グループは、本年度よりスタートしている新中期3ヶ年経営計画「NEXT100」（ネクスト ハンドレッド）のもと、施策を確実に実行し、当社グループ製品が社会インフラ基盤に対して必要不可欠なものであるという責任を十分に踏まえた上で、製品を万全な体制で供給し続けることができるよう努めました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は、512億14百万円と前連結会計年度比13.0%の増収となりました。一方、営業利益は、原材料価格や物流費の高騰などもあり、55億8百万円と前連結会計年度比0.7%の減益となりました。

また、経常利益は、営業外収益の為替差益が特に期末での急速な円安により前連結会計年度比で9億1百万円増加したこと等により73億68百万円と前連結会計年度比15.0%の増益となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度において特別利益に計上していた投資有価証券売却益1億6百万円、特別損失に計上していた関係会社出資金評価損7億43百万円がそれぞれ当連結会計年度はなかったこと等により48億17百万円と前連結会計年度比15.9%の増益となりました。

なお、当期末の配当金につきましては、普通株式1株につき23円とさせていただきます。これにより中間配当金（1株につき17円）を含めました当事業年度の年間配当金は、1株につき40円となります。

今後の見通しにつきましては、依然として新型コロナウイルス感染症の影響が長期化していることに加え、ウクライナ情勢の悪化によるエネルギー価格や原材料価格の高騰、世界的な半導体不足、インフレ加速

を背景とした米連邦準備制度理事会（FRB）による金融引き締めなど、景気の先行きは今後も不透明な状況が一定期間は続くものと予想しており、日本経済そして世界経済への多大な影響が懸念されます。特に中国における新型コロナウイルス感染症の再拡大により、当社グループの生産活動に一定の影響を及ぼすことも想定されます。

当社グループにおきましては、中期3ヶ年経営計画「NEXT100」（ネクスト ハンドレッド）の2年目として、施策を確実に実行し、当社グループ製品が社会インフラ基盤に対して必要不可欠なものであるという責任を十分に踏まえた上で、万全な体制で製品を供給し続けることができるよう努めてまいります。

すでにお知らせしているとおり、グローバル戦略による経営基盤の強化を当社グループの最重要の経営課題と位置づけ、世界各国の多様なニーズに対応するために、設備産業分野に強みを持つイタリアのポンプメーカーであるZenit International S.p.A.への出資に向けた諸活動を展開しております。当該課題への対応を通じて、当社グループの長期的な成長基盤・収益基盤の拡大に結びつけ、企業価値向上の実現を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

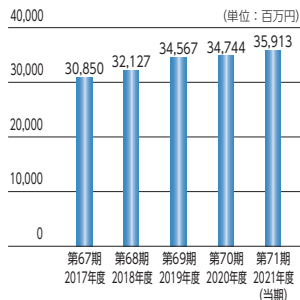


2022年6月

代表取締役社長

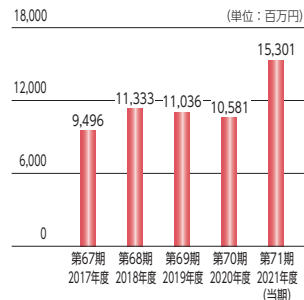
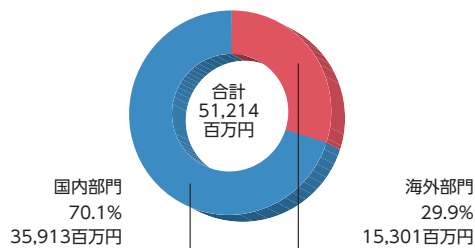
辻野 浩

●国内部門



●海外部門

部門別売上構成比率



国内部門につきましては、建設機械市場におきまして、レンタル業界向けを中心として環境面に配慮したポンプ関連製品及び高圧洗浄機の販売が引き続き好調に推移しました。設備機器市場におきましては一般設備市場及び工場市場向け需要が増加し、官公庁向けの豪雨対策等のインフラ整備関連の受注も拡大したことから売上高は増加しました。

これらの結果、売上高は、359億13百万円と前連結会計年度比3.4%の増収となりました。

海外部門につきましては、北米市場をはじめとして引き続き建設、鉱山市場で活発な需要が続きました。

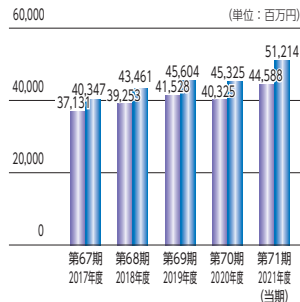
北米市場におきましては、鉱物資源価格の上昇を受けて、特に鉱山市場は引き続き活況を呈しており、鉱山市場及び建設市場でのポンプ需要が増加傾向にありました。

アジア市場におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で低迷していたインフラ設備市場も活性化しており、香港、シンガポールを中心とした建設需要や台湾における設備市場での受注に好影響を及ぼしました。また、中国におきましても、ポンプ需要が回復基調で推移しました。

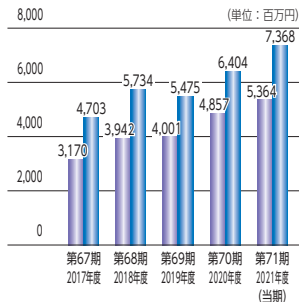
これらの結果、売上高は、153億1百万円と前連結会計年度比44.6%の増収となりました。

■単体 ■連結

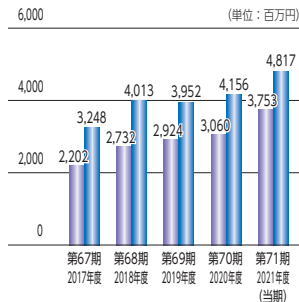
●売上高



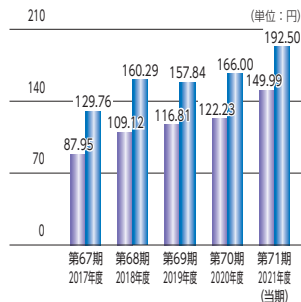
●経常利益



●親会社株主に帰属する当期純利益



●1株当たり当期純利益



●連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科 目	前 期 (2021年3月31日現在)	当 期 (2022年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	49,010	52,940
固定資産	32,477	34,359
有形固定資産	14,415	15,868
無形固定資産	1,435	1,481
投資その他の資産	16,626	17,009
Point① 資産合計	81,487	87,299
負債の部		
流動負債	12,109	12,717
固定負債	2,502	2,733
Point② 負債合計	14,612	15,451
純資産の部		
株主資本	63,012	66,634
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,810	7,810
利益剰余金	52,133	55,957
自己株式	△ 2,119	△ 2,321
その他の包括利益累計額	2,968	4,198
その他有価証券評価差額金	2,078	1,652
為替換算調整勘定	834	2,482
退職給付に係る調整累計額	54	63
非支配株主持分	894	1,015
Point③ 純資産合計	66,874	71,848
負債純資産合計	81,487	87,299

Point① 資産合計

資産につきましては、87,299百万円と前連結会計年度末に比べ5,811百万円増加しました。

これは、現金及び預金が1,222百万円減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が2,191百万円、棚卸資産が2,636百万円、米子工場の新工場棟建設等により有形固定資産が1,452百万円、長期貸付金の増加等により投資その他の資産のその他が921百万円それぞれ増加したことによるものであります。

●連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	前 期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	当 期 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)
売上高	45,325	51,214
売上原価	30,225	34,543
売上総利益	15,100	16,671
販売費及び一般管理費	9,551	11,162
営業利益	5,549	5,508
営業外収益	1,061	1,897
営業外費用	206	37
経常利益	6,404	7,368
特別利益	106	—
特別損失	743	—
税金等調整前当期純利益	5,768	7,368
法人税、住民税及び事業税	1,818	2,270
法人税等調整額	△ 271	230
当期純利益	4,221	4,867
非支配株主に帰属する当期純利益	65	49
親会社株主に帰属する当期純利益	4,156	4,817

●連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	前 期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	当 期 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,866	2,003
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,357	△ 2,508
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 233	△ 1,964
現金及び現金同等物に係る換算差額	336	1,060
現金及び現金同等物の増減額	1,611	△ 1,407
現金及び現金同等物の期首残高	14,084	15,696
現金及び現金同等物の期末残高	15,696	14,288

Point② 負債合計

負債につきましては、15,451百万円と前連結会計年度末に比べ838百万円増加しました。

これは、1年内返済予定の長期借入金が300百万円、1年内償還予定の社債が700百万円それぞれ減少し、買掛金が649百万円、賞与引当金が175百万円、未払費用の増加等により流動負債のその他が672百万円、長期借入金300百万円それぞれ増加したことによるものであります。

Point③ 純資産合計

純資産につきましては、71,848百万円と前連結会計年度末に比べ4,973百万円増加しました。

これは、その他有価証券評価差額金が426百万円減少した一方、利益剰余金が3,824百万円、為替換算調整勘定が1,647百万円それぞれ増加したことによるものであります。

●貸借対照表の要旨

科 目	(単位:百万円)	
	前 期 (2021年3月31日現在)	当 期 (2022年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	37,685	38,497
固定資産	29,190	31,061
有形固定資産	11,303	12,475
無形固定資産	671	665
投資その他の資産	17,215	17,920
資産合計	66,875	69,559
負債の部		
流動負債	11,187	11,192
固定負債	3,331	3,790
負債合計	14,519	14,982
純資産の部		
株主資本	50,575	53,133
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,810	7,810
利益剰余金	39,696	42,457
自己株式	△ 2,119	△ 2,321
評価・換算差額等	1,780	1,443
その他有価証券評価差額金	1,780	1,443
純資産合計	52,356	54,576
負債純資産合計	66,875	69,559

●損益計算書の要旨

科 目	(単位:百万円)	
	前 期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	当 期 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)
売上高	40,325	44,588
売上原価	28,763	32,717
売上総利益	11,561	11,871
販売費及び一般管理費	7,576	8,308
営業利益	3,984	3,563
営業外収益	1,088	1,862
営業外費用	215	61
経常利益	4,857	5,364
特別利益	106	—
特別損失	743	—
税引前当期純利益	4,221	5,364
法人税、住民税及び事業税	1,431	1,661
法人税等調整額	△ 270	△ 50
当期純利益	3,060	3,753

ホームページのご案内

<https://www.tsurumipump.co.jp/>

会社案内をはじめとしてIR情報、採用情報及び製品情報など様々なコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

商号  株式会社 鶴見製作所
TSURUMI MANUFACTURING CO.,LTD.

創業 1924年1月5日
設立 1948年2月12日
資本金 51億88百万円
従業員 1,132名 (グループ計)
(注) 従業員数は嘱託、契約社員、パートを除いております。

●主要な事業内容

当社グループは水中ポンプを主力とした各種ポンプ、環境装置とその関連機器の製造、仕入及び販売（輸出入を含む）並びに賃貸を行っており、それに付帯する修理及びアフターサービス並びに機械器具設置工事業、土木工事業、電気工事業、管工事業、水道施設工事業、清掃施設工事業、鋼構造物工事業、古物商、固定資産のリース業の事業活動を展開しております。

●役員

代表取締役社長	辻本 治
取締役副社長	芝上 英二
常務取締役	西村 武幸
取締役執行役員	織田 浩典
取締役執行役員	上田 孝徳
取締役執行役員	鞠山 正継
取締役	掛川 雅仁
取締役	田中 祥博
取締役	亀井 徹三
取締役	松本 浩
執行役員	足立 宗一郎
執行役員	高田 功二
執行役員	原 秋佳
執行役員	石村 博文
執行役員	桂田 暢哉
執行役員	敦賀 啓一郎
執行役員	井上 明

(注) 取締役掛川雅仁氏、田中祥博氏、亀井徹三氏及び松本浩氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

●主要な営業所及び工場

大阪本店 ☎ 538-8585 大阪市鶴見区鶴見4丁目16番40号
☎ (06) 6911-2351 (代)

東京本社 ☎ 110-0016 東京都台東区台東1丁目33番8号
☎ (03) 3833-9765 (代)

京都工場 ☎ 614-8163 京都府八幡市上奈良長池1番1号
☎ (075) 971-0831

米子工場 ☎ 683-0851 鳥取県米子市夜見町2700番地
☎ (0859) 29-0811

ツルミ東日本
ロジスティック
北海道支店 ☎ 321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地3番23号
☎ (028) 613-1500

東北支店 ☎ 065-0020 札幌市東区北20条東17丁目1番5号
☎ (011) 787-8385

東京支店 ☎ 984-0042 仙台市若林区大和町4丁目9番11号
☎ (022) 284-4107

北関東支店 ☎ 110-0016 東京都台東区台東1丁目33番8号
☎ (03) 3833-0331

北陸支店 ☎ 370-0046 群馬県高崎市江木町1716番地1
☎ (027) 310-1122

中部支店 ☎ 920-0059 石川県金沢市示野町西8番地
☎ (076) 268-2761

近畿支店 ☎ 453-0853 名古屋市中村区牛田通2丁目19番地
☎ (052) 481-8181

中国支店 ☎ 538-0054 大阪市鶴見区緑2丁目1番28号
☎ (06) 6911-2311

四国支店 ☎ 731-5132 広島市佐伯区吉見園1番21号
☎ (082) 923-5171

九州支店 ☎ 761-8075 香川県高松市多肥下町1554番地28
☎ (087) 815-3535
☎ 812-0004 福岡市博多区榎田2丁目9番地30号
☎ (092) 452-5001

●子会社及び関連会社

株式会社ツルミテクノロジーサービス ☎06-6911-2351
☎ 538-0053 大阪市鶴見区鶴見4丁目16番43号

株式会社テクノロジーサービス北條 ☎028-689-8701
☎ 321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地3番25号

TSURUMI PUMP HONG KONG CO., LTD. ☎852-2730-7208
Unit 2503-5, 25/F., Ocean Building, 80 Shanghai Street, Kowloon, Hong Kong

TSURUMI (SINGAPORE) PTE. LTD. ☎65-6760-8338
No. 37, Tampines Industrial Avenue5 T5@Tampines Singapore 528628

TSURUMI (AMERICA), INC. ☎1-630-793-0127
1625 Fullerton Court, Glendale Heights, Illinois 60139, U.S.A.

TSURUMI PUMP TAIWAN CO., LTD. ☎886-3-450-1335
中華民国台湾桃園市平鎮區東龍街1191巷118號

SHANGHAI TSURUMI PUMP CO., LTD. ☎86-21-3119-7776
中華人民共和国上海市奉贤区航誼路386号3幢2楼

TSURUMI VACUUM ENGINEERING (SHANGHAI) CO., LTD. ☎86-21-5724-2030
中華人民共和国上海市奉贤区航誼路386号3幢1楼

HANGZHOU CNP-TSURUMI PUMP CO., LTD. ☎86-571-88517209
中華人民共和国浙江省杭州市余杭区径山镇小古城村

TSURUMI PUMP KOREA CO., LTD. ☎82-2-701-6356
大韓民国ソウル特別市麻浦区麻浦大路127コンドクンポンナムビルディング728号室

TSURUMI PUMP (THAILAND) CO., LTD. ☎66-2-294-2886
587/3 Rama 3 Road, Bangpompang, Yannawa, Bangkok 10120, Thailand

TSURUMI AUSTRALIA PTY LTD ☎61-8-6118-6145
228 Great Eastern Highway Ascot, 6104 Perth-Western Australia

TSURUMI PUMPS AFRICA (PTY) LTD ☎27-82-404-4743
UNIT 1, BRIDGEWAY BUSINESS PARK, CNR SAM GREEN AND PINNACLE CLOSE, TUINNEY, EXTENTION 9, GERMISTON, SOUTH AFRICA

TSURUMI PUMP VIET NAM CO., LTD. ☎84-28-3620-8621
Plot HT-D6e, Road14A, Hiep Phuoc Industrial Park (Phase2), Hiep Phuoc Commune, Nha Be District, Ho Chi Minh City, Viet Nam

TSURUMI PUMP MIDDLE EAST FZCO ☎971-4-214-6375
6WA 323, Dubai Airport Free Zone, P.O. Box 371731, Dubai, United Arab Emirates

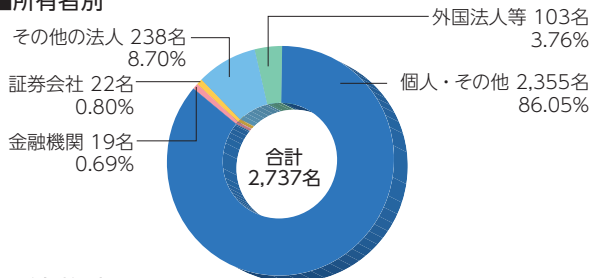
- 発行可能株式総数 100,000,000株
- 発行済株式の総数 27,500,000株
- 株主数 2,737名
- 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,976	7.93
ツルミ共栄会	1,683	6.75
株式会社三井住友銀行	1,242	4.99
株式会社T'sコーポレーション	984	3.95
有限会社ツルミ興産	894	3.59
THE BANK OF NEW YORK - JASDECTREATY ACCOUNT	822	3.30
辻本晃利	820	3.29
株式会社三菱UFJ銀行	700	2.81
デンヨー株式会社	648	2.60
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	552	2.22

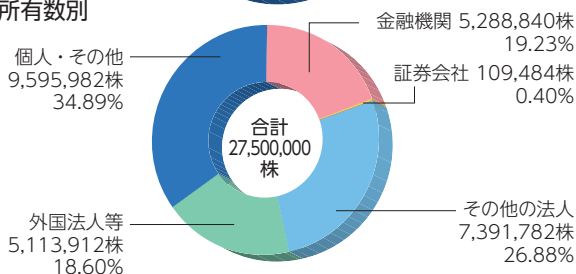
(注) 当社は自己株式2,574千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●株式の状況

■所有者別



■所有数別



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月開催	
基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当金	毎年3月31日
	中間配当金	毎年9月30日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日	

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きできませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、下記「よくあるご質問 (FAQ)」サイトでご確認いただけます。

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)

(インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

(よくあるご質問 (FAQ)) https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構) を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いたします。

公告方法 当社のホームページに掲載します。
<https://www.tsurumipump.co.jp/ir/announce/index.html>

上場取引所 東証プライム市場

納入事例

ポンプシステム部

内水被害を防ぐ雨水排水設備

立軸斜流ポンプ PSV型

納入機器仕様

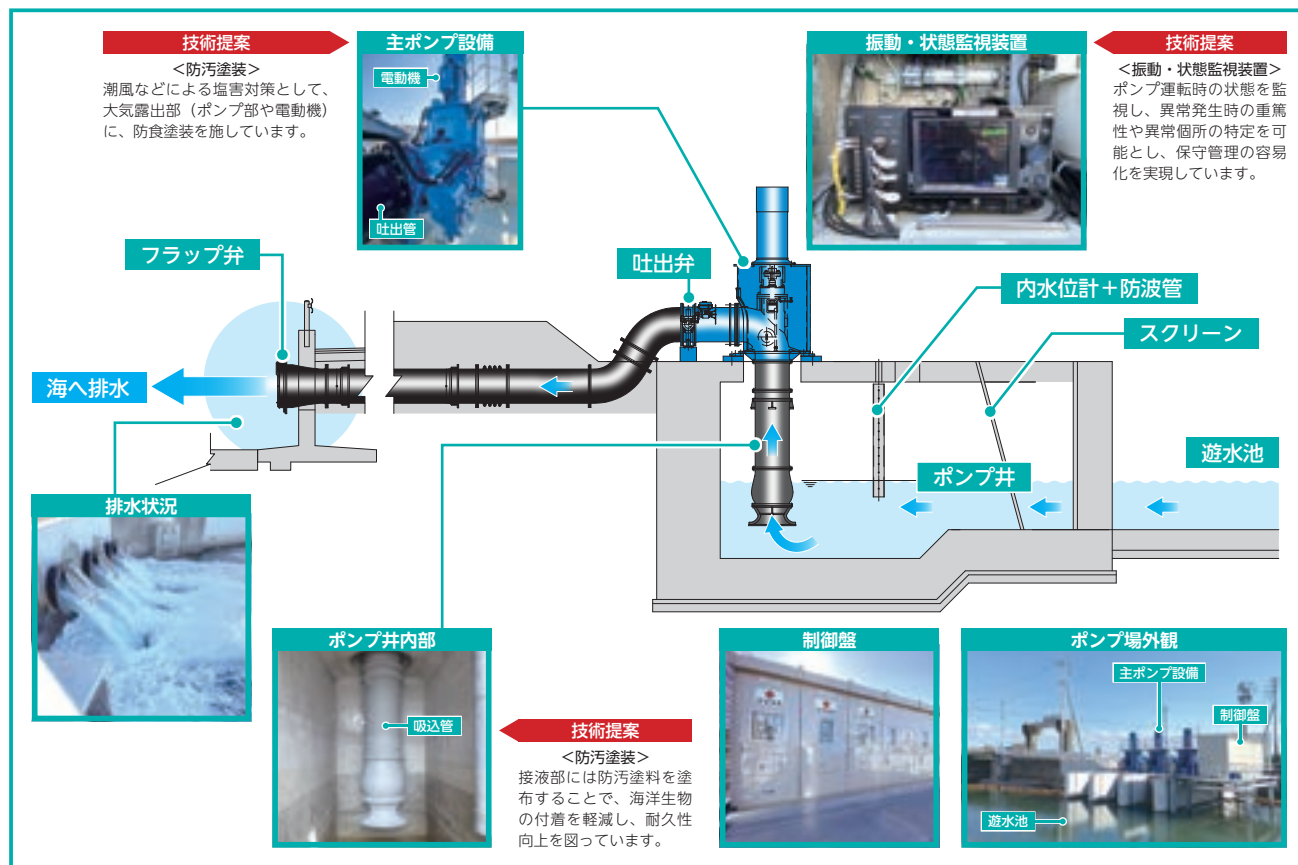
型式：800PSV（一床式）
 台数：3台
 吐出し口径：800mm
 電動機出力：100kW
 全揚程：5m
 吐出し量：80.4m³/min

徳島県徳島市の津田排水ポンプ場へ、立軸斜流ポンプ PSV型を3台及び制御盤、電動機などを一式納入いたしました。本機場は、地方創生を担う産業・物流拠点として整備が進められている沿岸部埋立地の排水機能を確保するために新設されました。大雨や高潮の際に内水氾濫を防ぐための重要な治水対策施設です。

動画



ポンプ据付状況



納入事例

熊本営業所

宅地造成地の雨水排水設備

水中ノンクロックポンプ BK型 (着脱装置仕様/自己冷却仕様)

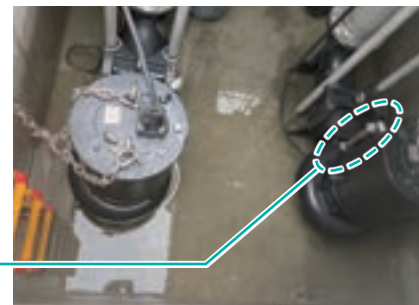
納入機器仕様

型式：TQ200BK47.5
(着脱装置仕様/自己冷却仕様)

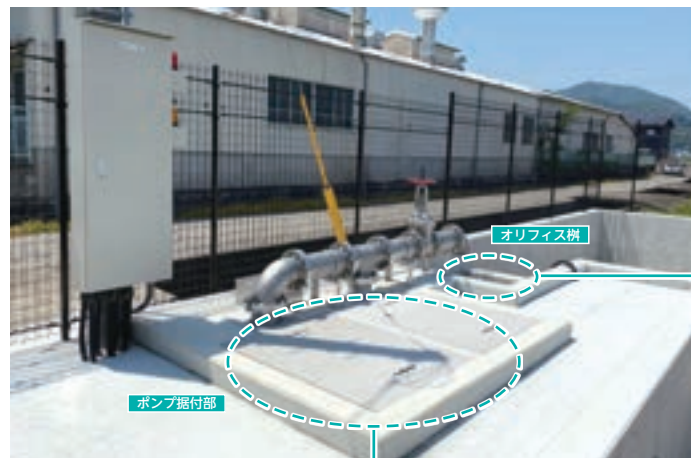
台数：2台
吐出口径：200mm
出力：7.5kW
全揚程：5m
吐出量：3.05m³/min

冷却パイプ

モータ自己冷却方式により、通常の運転停止水位より低い位置まで運転することができます。



ポンプ据付状況



ポンプ据付状況

宅地造成地の雨水ポンプ場における主ポンプとして水中ノンクロックポンプ BK型、及び床排水用に樹脂製水中ハイスピンポンプ PUA型を納入いたしました。今回の現場は、排水先への流量に制約があるため、雨水貯留槽内に流入する雨水をポンプでオリフィス桧へ排水し、水量を調整のうえ排水しています。機種選定からポンプの設置箇所の検討など、当社から技術提案を行い現場に適した仕様をご提案しました。納入実績もあり信頼あるメーカーとして評価いただきました。

オリフィス桧への排水状況



樹脂製水中ハイスピンポンプ PUA型 (床排水用)

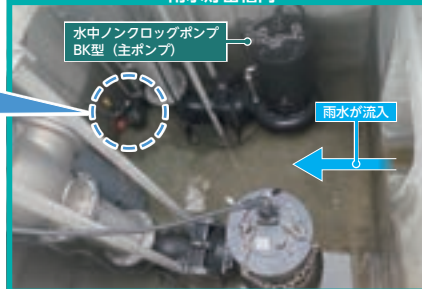


納入機器仕様

型式：TOK4-50PUA2.75
(着脱装置仕様)

台数：1台
吐出口径：50mm
出力：0.75kW
全揚程：9m
吐出量：0.2m³/min

雨水貯留槽内



高効率と通過性を兼ね備えた 水中ノンクログ型スマッシュポンプ **BN型**



登録商品
(登録番号: CG-210017-A)

登録技術 **オイルリフター[®]** 搭載!
(登録番号: KT-210053-A)

※「オイルリフター」は当社の登録商標です。(商標登録第6360304号)

吐出し口径

80mm・100mm

出力

2.2kW・3.7kW・5.5kW

7.5kW・11kW・15kW



通過性を確保! スマッシュ機構によりポンプの閉塞リスクを大幅に低減!

スマッシュ機構

POINT 01

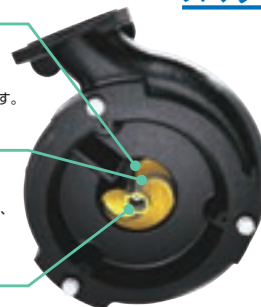
サクシオンカバー
独自の形状(突起部)により、
異物が羽根車入口に絡みつくの抑制します。

POINT 02

羽根車(ブレード部)
サクシオンカバーの突起部との接点により、
異物をポンプ内部へ押し込みます。

POINT 03

羽根車(ボス部)
先端部の傾斜により、異物が吸込み部に滞留するのを抑制します。



特設ページ



事例1 污水处理施設の原水移送用ポンプとしてご採用

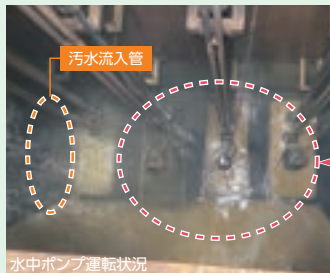
Before お客様の課題

- ・原水槽内のし渣かごの清掃に手間がかかる
- ・清掃時に新型コロナウイルス感染のリスクがある



After ご提案による改善結果

通過性に優れたBN型の採用により、異物除去のためのし渣かごが不要になった。



事例2 ごみ収集車洗車場における排水ポンプとしてご採用

Before お客様の課題

- ・洗車時の汚水に含まれる異物により頻繁にポンプ閉塞が発生



After ご提案による改善結果

「スマッシュ機構」を採用したBN型への入れ替えで、ポンプの閉塞リスクが大幅に低減された。



HS型シリーズに初の3インチタイプが新登場！ 水中ハイスピンポンプ **HS3.75SL**型



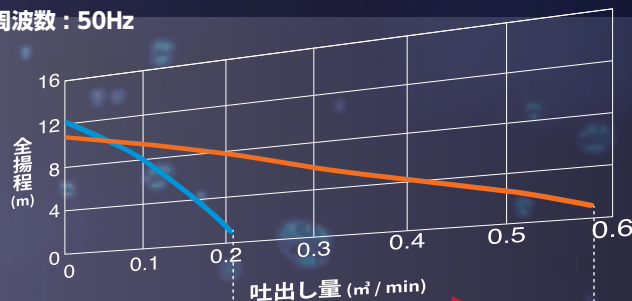
单相 **100**v

出力 **0.75**kW

最大
水量 **580** ℓ/min

HS2.4S型との性能比較図

周波数：50Hz



新製品(HS3.75SL)

現行品(HS2.4S)

大流量化

特設ページ



吐出し口径：80mm

出力：0.75kW

Amenics (アメニクス) とは、

Amenity (快適) と工学を表す接尾語 -ics を合体させた、ツルミのオリジナルキーワードです。

人に気持ちよく、都市に心地いい、
地球にやさしい技術の提唱を宣言したものです。

Amenics の4つのコンセプト

快適な暮らしを形にする
Base Amenics

快適な作業環境をつくる
Work Amenics

ツルミ発、人と地球への 快適工学
Amenics

地球を守る
Earth Amenics

水と人とのふれあいを創造する
Water Amenics



キャラクター
アメニ君



単元(100株)未満株式 買取・買増制度のご案内

当社では、単元株式(100株)に満たない株式の買取を行う「単元未満株式買取制度」、単元株式に不足する株式を買増し、単元株式としていただくことができる「単元未満株式買増制度」を導入しておりますのでご活用ください。

買増制度例



買取制度例



お手続きについて

単元未満株式が記録されている口座によって、お手続きの窓口が異なります。

1. 証券会社の口座に記録されている単元未満株式
お取引口座のある証券会社へお問い合わせください。
2. 特別口座に記録されている単元未満株式
当社の株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

ご注意事項

買増・買取単価は、そのご請求が当社株主名簿管理人事務取扱場所に到達した日の東京証券取引所における当社株式の最終価格です。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



この冊子は、FSC®認証紙と、
環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。